

東京都子供・子育て支援総合計画 中間評価のための評価指標・アウトカム
(第2案)更新箇所

目標 1 地域における妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援の仕組みづくり

(1) 妊娠・出産に関する支援の推進

地域において妊娠期から子育て期にわたり切れ目なく支援する体制は整備されたか

・参考資料として地域別データ を利用する。

妊婦や保護者の健康管理への意識は高まっているか

・参考資料として区市町村別データ を利用する。

・ 乳児健康診査等の受診率の増加 について
乳幼児健康診査等の受診率の増加 に文言修正する。

・ 出典について東京都「福祉・衛生」統計年報 から
母子保健事業報告年報 に変更する。

(3) 子育て家庭を地域で支える仕組みの充実

子育て家庭を支援する体制は整備されたか

子育てひろば事業等へ参加したことの人の割合の増加

・参考資料として地域別データ を利用する。

親子で交流できる場所や施設が身近にない、公共の施設が子供や親にとって利用しにくい、と感じる人の割合の減少

・参考資料として地域別データ を利用する。

子育て家庭に対する支援に満足しているか

出産や子育てに関する情報提供や相談の場の整備がさらに必要と感じる人の割合の減少

・参考資料として地域別データ を利用する。

目標 2 乳幼児期における教育・保育の充実

(1) 就学前教育の充実

就学前教育が充実しているか

・参考資料として就学前教育の質として何が重要と思うか
を問う。

目標4 特に支援を必要とする子供や家庭への支援の充実

(1) 児童虐待の未然防止と対応力の強化

児童虐待に対する意識は高まっているか

虐待通告(総)件数のうち、近隣・知人からの通報の割合の増加

・ 虐待通告(総)件数のうち、近隣・知人からの通告数・割合の増加 に文言修正する。

(3) ひとり親家庭の自立支援の推進

ひとり親家庭に対する相談体制は整備されたか

母子・父子自立支援員制度の認知率の増加

・ 母子・父子自立支援員制度の認知率の増加 に文言修正する。

目標5 次代を担う子供たちを健やかに育む基盤の整備

(1) 仕事と家庭生活の両立の実現

仕事と家庭生活の両立に向けた支援体制は整備されたか

・ 参考資料として総労働時間(男性・女性)、パートタイム労働者比率、所定外労働時間 を利用する。

東京都子供・子育て支援総合計画 理念

・ 参考資料として

(1) 厚生労働白書「理想子ども数と予定子ども数の乖離

(関東(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川))

(2) 合計特殊出生率、出生数

を利用する。